

令和４年度 学校評価

内子町立立川小学校

【評価基準】 A：目標を達成（80%以上） B：おおむね達成（60%以上） C：あまり達成できていない

アンケート配付56枚 回収52枚（回収率92.9%）

項目	設問	評価	回答者	アンケート結果（7月）					達成率	評価	アンケート結果（12月）					達成率	評価	学校による考察	学校の取組・改善策		
				4	3	2	1	無			4	3	2	1	無						
確かな学力	1 児童は、楽しく学校生活を送っている。	A	児童	19	0	0	0	1	0	100	A	18	0	0	2	1	0	96.1	A	【設問1】 概ね肯定的な評価をいただいているが、児童の学校生活の様子を不安に思っている保護者がいる。 【設問2】 「学習内容の理解」の項目では、概ね肯定的な評価となっている。一方で学習内容の定着に不安を持つ児童、保護者、教職員もいる。 【設問3】 「分かりやすい授業」の項目では、児童、保護者は肯定的な評価をしているが、教職員の中に課題として捉えている者もいる。	・職員研修を充実させ、児童が主体的・対話的に学習に取り組めるような手立てを講じた。さらにデジタル教材の活用や授業のICT化を進めた。少人数学級の特性を生かして、個に応じた学力の向上の工夫を図り、児童一人一人の特性に合わせたきめ細やかな指導に努めたい。 ・学校生活アンケート（月1回）や全教職員による教育相談等（学期1回）を通して、児童の対人関係や学校生活の実態把握に努めた。児童が心身ともに健康で安心して学校生活が過ごせるように設定された機会だけでなく、いつでも誰にでも児童が自発的に、気軽に相談できる環境を整えておきたい。さらに、少人数学級のよさを生かして、細かな人間関係を把握し、全教職員での共通理解に努めていきたい。 ・毎日のホームページ更新により、子どもたちの姿や頑張り、学校の様子がよく分かるのご意見をいただいた。今後も少人数のよさを生かして、子どもたちの様子や保護者、地域に必要な情報をタイムリーかつ分かりやすく発信できるよう努めていきたい。 ・教育相談については、設定された機会だけでなく、いつでも誰にでも気軽に相談できる環境作りをする。 ・家庭学習の充実に向けて、学年の発達段階に応じた宿題を工夫したり、自主学習に取り組ませたりした。児童の追求意欲を高めたり、学習課題を克服したりするような質の高い家庭学習になるよう指導を継続していきたい。 ・望ましい生活習慣を身に付けるために、養護教諭が中心となり、「すくすくパワーアップ週間」を通して児童の生活改善指導に取り組んだ。食生活や睡眠の大切さについて保護者へ啓発した。今後も連携を大切にしていきたいと思います。
			保護者	10	3	1	1	0	86.7	A	12	1	2	0	0	0	91.7	A			
			教職員	4	3	0	0	0	89.3	A	4	3	0	0	0	0	89.3	A			
			学校関係者	9	2	0	0	0	95.5	A	10	2	0	0	0	0	95.8	A			
	2 児童は、学校で習っている内容が身に付いている。	A	児童	18	1	0	0	0	0	98.7	A	16	2	0	0	1	0	93.4	A		
			保護者	3	10	1	1	0	75.0	B	6	7	1	1	0	0	80.0	A			
			教職員	2	5	0	0	0	82.1	A	1	5	1	0	0	0	75.0	B			
			学校関係者																		
	3 教職員は、分かりやすい楽しい授業を工夫している。	A	児童	19	0	0	0	0	0	100	A	18	0	0	0	1	0	96.1	A		
			保護者	6	8	0	1	0	81.7	A	8	6	1	0	0	0	86.7	A			
			教職員	2	5	0	0	0	82.1	A	2	4	1	0	0	0	78.6	B			
			学校関係者																		
豊かな心	4 学校は、児童をよく理解しようとしている。	A	児童	18	1	0	0	0	0	98.7	A	18	0	0	0	1	0	96.1	A		
			保護者	7	7	1	0	0	85.0	A	9	6	0	0	0	0	90.0	A			
			教職員	5	2	0	0	0	92.9	A	6	1	0	0	0	0	96.4	A			
			学校関係者	11	0	0	0	0	100	A	8	3	0	0	0	1	93.2	A			
	5 学校は、児童一人一人のよさを生かし、思いやりの心や仲間意識を育てる異学年活動の充実に努めている。	A	児童	17	2	0	0	0	0	97.4	A	17	1	0	0	1	0	94.7	A		
			保護者	7	8	0	0	0	86.7	A	10	5	0	0	0	0	91.7	A			
			教職員	5	2	0	0	0	92.9	A	6	1	0	0	0	0	96.4	A			
			学校関係者	6	4	0	0	0	1	90.0	A	7	5	0	0	0	0	89.6	A		
小学校・家庭・地域の連携、他	6 学校は教育方針や学習の様子などを、保護者や地域に分かりやすく伝えている。	A	児童	14	3	2	0	0	0	90.8	A	12	5	1	1	0	0	86.8	A		
			保護者	11	4	0	0	0	0	93.3	A	13	2	0	0	0	0	96.7	A		
			教職員	4	2	1	0	0	0	85.7	A	3	4	0	0	0	0	85.7	A		
			学校関係者	9	2	0	0	0	0	95.5	A	8	3	0	0	0	1	93.2	A		
	7 教職員に児童の心身の健康などについて相談できる。	A	児童	18	1	0	0	0	0	98.7	A	15	3	0	0	1	0	92.1	A		
			保護者	7	5	3	0	0	0	81.7	A	10	3	2	0	0	0	88.3	A		
			教職員	1	4	2	0	0	0	71.4	B	2	5	0	0	0	0	82.1	A		
			学校関係者	7	3	0	0	0	1	92.5	A	8	3	1	0	0	0	89.6	A		
	8 児童は、家庭学習の習慣を身に付けている。	B	児童	16	3	0	0	0	0	0	96.1	A	15	4	0	0	0	0	94.7	A	
			保護者	3	6	5	1	0	0	68.3	B	5	6	3	1	0	0	75.0	B		
			教職員	1	5	1	0	0	0	75.0	B	0	7	0	0	0	0	75.0	B		
			学校関係者																		
9 児童は「早寝、早起き、朝ごはん」を習慣化している。	A	児童	13	3	2	1	1	5	86.8	A	13	4	0	0	2	0	86.8	A			
		保護者	5	8	1	1	0	0	78.3	B	7	6	1	1	0	0	81.7	A			
		教職員	0	6	0	1	0	0	67.9	B	2	5	0	0	0	0	82.1	A			
		学校関係者																			
10 学校は地域と交流を図り、連携を取りながら教育活動を行っている。	A	児童	12	4	3	0	0	0	86.8	A	15	3	0	0	1	0	92.1	A			
		保護者	9	6	0	0	0	0	90.0	A	12	3	0	0	0	0	95.0	A			
		教職員	2	5	0	0	0	0	82.1	A	5	2	0	0	0	0	92.9	A			
		学校関係者	11	0	0	0	0	0	100	A	7	4	0	0	0	1	90.9	A			
11 学校は、校舎や運動場等の施設・設備の整備に努めている。	A	児童	17	2	0	0	0	0	97.4	A	17	1	0	0	1	0	94.7	A			
		保護者	9	6	0	0	0	0	90.0	A	13	2	0	0	0	0	96.7	A			
		教職員	5	2	0	0	0	0	92.9	A	6	1	0	0	0	0	96.4	A			
		学校関係者	8	3	0	0	0	0	93.2	A	9	2	0	0	0	1	95.5	A			
目指す児童像	12－① 実践力のある、たくましく元気な子	A	児童															【設問12-①】 「元気な子」の項目では、概ね高評価をいただいた。前回よりも保護者の評価が高くなった。	学校関係者による意見 ・学校評価アンケートの結果を生かして、課題の改善に向けた取組ができている。 ・明るく元気な声で挨拶ができる児童が増えてきた。 ・学校行事に参加でき、児童の様子を細かく見ることができた。コロナ禍の中ではあるが、可能な限り地域と共に活動できる機会を増やしてほしい。 ・保護者と学校との教育相談の持ち方を工夫してほしい。いつでもだれにでも気軽に相談できるような環境を整えてほしい。 ・タブレット、スマホ、パソコン等のICT機器の使用が増えてきたが、子どもたちの目への負担が心配だ。使い方等について保護者への啓発や指導に努めている。		
			保護者	4	8	3	0	0	0	76.7	B	7	8	0	0	0	0			86.7	A
			教職員	0	7	0	0	0	0	75.0	B	1	6	0	0	0	0			78.6	B
			学校関係者	4	6	0	0	0	1	85.0	A	4	5	1	0	0	2			82.5	A
	12－② 思いやりのある、やさしく明るい子	A	児童															【設問12-②】 「明るい子」の項目では、肯定的な評価となっている。			
			保護者	8	7	0	0	0	0	88.3	A	10	5	0	0	0	0	91.7		A	
			教職員	4	3	0	0	0	0	89.3	A	6	1	0	0	0	0	96.4		A	
			学校関係者	7	4	0	0	0	0	90.9	A	5	6	0	0	0	1	86.4		A	
12－③ 自ら学び、粘り強く考える子	A	児童															【設問12-③】 「考える子」の項目では、概ね高評価をいただいているが、不十分であると感じている教職員が見られる。				
		保護者	2	11	1	1	0	0	73.3	B	6	8	1	0	0	0	83.3	A			
		教職員	1	6	0	0	0	0	78.6	B	2	4	1	0	0	0	78.6	B			
		学校関係者	3	6	0	0	0	1	83.3	A	5	5	0	0	0	2	87.5	A			

※ A：当てはまる B：だいたい当てはまる C：あまり当てはまらない D：当てはまらない 無：分からない
 ※ 達成率は、A＝4点 B＝3点 C＝2点 D＝1点 として、
 （各人数をかけて出した総得点）÷〔総人数（分からないを除く）×4点〕×100で計算

学校関係者による意見